

### 神戸山手女子高等学校・中学校様

#### 導入前の課題



本校では、2018年度にiPadを活用したICT教育をスタートさせたのですが、教室内でその画面を映し出すのに、プロジェクタがいいのかそれともモニターがいいのか、どちらにもメリット・デメリットがあるため相当頭を悩ませました。そうしたなかでたどり着いたのが高性能モニターのMAXHUBだったのです。

#### 導入検討のきっかけ

何よりも感心したのが、スタンド・アローンすなわち投影機のみで動画再生ができることです。工事が不要でパソコンを据え置く必要もないというのは驚きでしたね。

その他にも、次のような点が優れていると感じました。

- ミラーリング機能が搭載されていること。
- USBメモリを使って音声ファイルを流せること。
- 大画面で見やすく、オーディオ出力の音質がとても良いこと。
- タッチペンが高性能で使い勝手も良いこと。
- 本校が導入している授業支援ソフトと本体の機能を使い分けられること。
- 本体にPCの機能がついているため、Wi-Fiを通して端末に送信したり、新しいソフトや映像などをいつでもバージョンアップできること。
- ただし、即決することはできませんでした。本体価格が決して安くはないからです。

最終的には、付属オプションや保守なども含めて、「費用対効果」が見込めると判断して導入を決定しました。

## 製品を使ってみて、どのような効果がありましたか？

新型コロナウイルスの流行により、想像もしない形で遠隔授業をはじめることになりました。

本校ではZoomを用いることになったのですが、アプリの仕様上、教員のi-Pad画面では送信側のレジュメと受信側の生徒の様子を同時に見ることができず、何度も画面を切り替えなければならないために双方向授業がスムーズにいきませんでした。

しかし、MAXHUBを使えばリアルタイムで生徒の様子を一覧することができるため、ストレスなく普段通りの授業をできることがわかったのです。

おまけに、ミラーリング機能を使えば、カメラを通さずに教員の手元の画面を送れますので、高画質の動画も生徒は自宅に居ながらにして見ることができます。

テレビを見ているのと変わらない感覚で授業を受けることができた、と生徒の声がかえってきています。

## 導入担当者様のコメント

機種選定時には、色々な機能がついているのはいいけれども、皆が使いこなせるのか不安に感じていました。しかし慣れてくると、「こんなことはできないの?」「こんな機能はないの?」とさまざまな機能を活用して、積極的に新しい教育活動が展開されていくのを目にすることにいたしました。

特に遠隔授業がはじまってからは、MAXHUBの設備予約が殺到している状態で、台数を増やしてほしいという声があがっており、今後ますます活躍の幅が広がるものと思われまます。まさに「習うより慣れる」ですね。

実は、MAXHUBの導入はPTA組織である育友会・後援会からの寄付で実現しました。

ICT環境の整備にご理解・ご協力をいただいたことに大変感謝しています。

導入担当者様  
学校法人 濱名山手学院 神戸山手女子中学校・高等学校  
ICT教育推進係 友恵 悠記様

<http://www.kobeyamate.ed.jp/>



ITで働き方改革を支援する

# NIMO

ナイスモバイル株式会社

<https://nicemobile.jp/>

【本 社】	〒390-1241 長野県松本市新村2272 TEL:0263-87-2298(平日9:00-17:00) FAX:0263-87-2208 E-Mail:info@nicemobile.jp
【札幌支店】	〒001-0010 北海道札幌市北区北10条西3-23-1 THE PEAK SAPPORO 1F
【仙台支店】	〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-2-30 日興ビル 4F
【東京支店】	〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9-17 日宝神田淡路町ビル 6F
【名古屋支店】	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-1-30 錦マルエムビル 6F
【大阪支店】	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-2-1 淀川5番館 901
【福岡支店】	〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院3-16-26 西鉄薬院ビル 5F

2020.06.08